



2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月6日

上場取引所 東 名

上場会社名 ジャパンベストレスキューシステム株式会社

コード番号 2453 URL <https://www.jbr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 榊原 暢宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 若月 光博 TEL 052-212-9908

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	10,222	13.3	1,124	7.2	1,307	18.5	877	71.9
2020年9月期第3四半期	9,023	△1.8	1,048	△6.7	1,103	△11.9	510	△54.4

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 944百万円 (61.3%) 2020年9月期第3四半期 585百万円 (△29.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	28.37	28.31
2020年9月期第3四半期	16.21	16.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	22,903	8,357	35.0
2020年9月期	21,204	7,907	35.8

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 8,017百万円 2020年9月期 7,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2021年9月期	—	8.00	—		
2021年9月期（予想）				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	20.3	1,650	20.6	1,700	△5.5	1,100	10.3	35.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	34,688,000株	2020年9月期	34,688,000株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	3,768,341株	2020年9月期	3,768,341株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	30,919,659株	2020年9月期3Q	31,483,211株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対してのワクチン接種が始まったことや海外経済の改善もある一方で、一部地域を対象として緊急事態宣言が発令され、まん延防止等重点措置も適用されるなど依然として先行きは不透明な状況であります。

このような状況の下、当社グループは「困っている人を助ける！」という経営理念に基づき、「ありがとう」と言ってもらえる、安心・快適なサービスを提供することで、既存事業の強化と新たな成長基盤の確立に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高は10,222,137千円（前年同期比13.3%増）、営業利益は1,124,874千円（前年同期比7.2%増）、経常利益は1,307,473千円（前年同期比18.5%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は877,171千円（前年同期比71.9%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における作業件数はガラス関連サービス2千件、水まわり関連サービス17千件、カギの交換関連サービス22千件であります。会員事業における有効会員数は2,657千人、保険事業における被保険者数は585千人となっております。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

① 駆けつけ事業

他社サイトを中心にWeb集客が減少したことにより、当第3四半期連結累計期間における当事業の売上高は、1,012,108千円（前年同期比6.8%減）となり、営業損失は10,652千円（前年同期は営業利益17,346千円）となりました。

② 会員事業

主力会員サービスである「安心入居サポート」の販売が順調に拡大したことに加え、既存インフラを活用したスポット事業の受注も貢献し、住宅設備の延長保証サービス「安心修理サポート」についても販路拡大が奏功し、会員数が増加したことにより、当第3四半期連結累計期間における当事業の売上高は、5,229,556千円（前年同期比15.9%増）となり、営業利益は1,262,718千円（前年同期比8.7%増）となりました。

③ 保険事業

主力の家財保険「新すまいRoom保険」の契約件数の拡大が好調に推移した一方、将来の保険金支払いに備えて積み立てる責任準備金を繰り入れたことにより、当第3四半期連結累計期間における当事業の売上高は、3,618,768千円（前年同期比13.2%増）となり、営業利益は295,759千円（前年同期比2.6%減）となりました。

④ リペア事業

施工技術を活かした高単価案件の比率が向上し単価の上昇が進み、施工単価の低い案件の整理を進めたことにより、当第3四半期連結累計期間における当事業の売上高は、197,761千円（前年同期比4.1%減）となり、営業損失は54,624千円（前年同期は営業損失58,552千円）となりました。

⑤ ライフテック事業

2021年6月21日に9月末での撤退を発表した新電力事業においては、今冬に発生した市場電力の調達価格高騰の影響を挽回するまでには至らず、当第3四半期連結累計期間における当事業の売上高は、176,741千円（前年同期比262.2%増）となり、営業損失は186,091千円（前年同期は営業損失115,590千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末と比べ918,584千円増加し、11,815,957千円となりました。これは主に、現金及び預金が759,942千円、売掛金が308,499千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末と比べ738,936千円増加し、10,726,237千円となりました。これは主に、ソフトウェア仮勘定が304,554千円、投資有価証券が233,863千円増加したことによるものであります。

(繰延資産)

当第3四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は、前連結会計年度末と比べ42,041千円増加し、361,562千円となりました。これは主に、保険業法第113条繰延資産が43,122千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末と比べ763,768千円増加し、5,847,272千円となりました。これは主に、短期借入金が832,000千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末と比べ486,065千円増加し、8,699,048千円となりました。これは主に、長期借入金が240,921千円、社債が105,000千円減少したものの、長期前受収益が785,579千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末と比べ449,729千円増加し、8,357,435千円となりました。これは主に、利益剰余金が382,456千円、その他有価証券評価差額金が42,879千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、2020年11月6日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,770,637	9,530,580
売掛金	724,391	1,032,890
商品	65,402	56,649
貯蔵品	15,668	10,465
その他	1,338,774	1,191,775
貸倒引当金	△17,501	△6,403
流動資産合計	10,897,372	11,815,957
固定資産		
有形固定資産	157,158	130,582
無形固定資産		
のれん	55,000	32,500
その他	423,605	771,435
無形固定資産合計	478,605	803,935
投資その他の資産		
投資有価証券	7,560,720	7,794,583
その他	1,842,153	2,059,390
貸倒引当金	△51,336	△62,255
投資その他の資産合計	9,351,537	9,791,718
固定資産合計	9,987,301	10,726,237
繰延資産	319,520	361,562
資産合計	21,204,194	22,903,756
負債の部		
流動負債		
買掛金	358,300	500,403
短期借入金	—	832,000
未払法人税等	406,852	117,677
賞与引当金	67,822	39,098
会員引当金	102,909	97,427
支払備金	61,247	53,057
責任準備金	722,540	762,986
前受収益	1,982,660	2,173,799
その他	1,381,171	1,270,822
流動負債合計	5,083,504	5,847,272
固定負債		
社債	975,000	870,000
長期借入金	1,382,824	1,141,903
資産除去債務	60,310	58,302
長期前受収益	5,657,569	6,443,148
その他	137,279	185,694
固定負債合計	8,212,983	8,699,048
負債合計	13,296,488	14,546,321

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	780,363	780,363
資本剰余金	4,367,861	4,367,861
利益剰余金	3,848,012	4,230,468
自己株式	△1,695,449	△1,695,449
株主資本合計	7,300,787	7,683,244
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	291,234	334,114
その他の包括利益累計額合計	291,234	334,114
新株予約権	2,930	2,930
非支配株主持分	312,753	337,146
純資産合計	7,907,706	8,357,435
負債純資産合計	21,204,194	22,903,756

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	9,023,630	10,222,137
売上原価	4,776,025	5,886,933
売上総利益	4,247,605	4,335,203
販売費及び一般管理費	3,198,654	3,210,329
営業利益	1,048,951	1,124,874
営業外収益		
受取利息	1,288	3,950
受取配当金	62,383	70,227
投資有価証券売却益	20,338	273,112
受取手数料	3,871	717
その他	18,985	27,469
営業外収益合計	106,867	375,478
営業外費用		
支払利息	5,928	12,376
保険業法第113条繰延資産償却費	13,189	46,032
投資有価証券売却損	2,946	291
持分法による投資損失	—	11,327
投資事業組合運用損	4,151	25,643
デリバティブ評価損	1,026	82,045
リース解約損	1,233	129
貸倒引当金繰入額	1,058	78
支払手数料	12,926	9,390
その他	9,725	5,562
営業外費用合計	52,186	192,878
経常利益	1,103,632	1,307,473
特別利益		
固定資産売却益	—	0
資産除去債務戻入益	—	397
特別利益合計	—	398
特別損失		
固定資産除却損	1,263	82
減損損失	—	1,169
投資有価証券評価損	100,064	—
貸倒引当金繰入額	45,400	—
その他	9,748	—
特別損失合計	156,477	1,252
税金等調整前四半期純利益	947,154	1,306,619
法人税、住民税及び事業税	241,443	374,919
法人税等調整額	168,694	30,136
法人税等合計	410,138	405,055
四半期純利益	537,016	901,563
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,730	24,392
親会社株主に帰属する四半期純利益	510,286	877,171

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	537,016	901,563
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,473	34,919
持分法適用会社に対する持分相当額	—	7,960
その他の包括利益合計	48,473	42,879
四半期包括利益	585,490	944,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	558,760	920,051
非支配株主に係る四半期包括利益	26,730	24,392

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	駆けつけ	会 員	保 険	リ ペ ア	ラ イ フ テ ッ ク	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,086,273	4,508,409	3,173,927	206,230	48,790	9,023,630	—	9,023,630
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,214	21,902	—	—	24,116	△24,116	—
計	1,086,273	4,510,623	3,195,829	206,230	48,790	9,047,746	△24,116	9,023,630
セグメント利益 又は損失(△)	17,346	1,161,297	303,602	△58,552	△115,590	1,308,103	△259,152	1,048,951

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△259,152千円には、セグメント間取引消去583千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△259,736千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年10月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	駆けつけ	会 員	保 険	リ ペ ア	ラ イ フ テ ッ ク	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,012,108	5,227,433	3,608,091	197,761	176,741	10,222,137	—	10,222,137
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,123	10,676	—	—	12,799	△12,799	—
計	1,012,108	5,229,556	3,618,768	197,761	176,741	10,234,936	△12,799	10,222,137
セグメント利益 又は損失(△)	△10,652	1,262,718	295,759	△54,624	△186,091	1,307,109	△182,235	1,124,874

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△182,235千円には、セグメント間取引消去6,101千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△188,336千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため、記載を省略しております。